

子どもたちの笑顔あふれる学校をつくらう！ ゆきとどいた教育の実現をめざそう！



山口県議会議長 様

小・中・高校の20人以下学級実現、私学助成の増額、
教育費の父母負担軽減、障害児教育の充実を求める

請願署名 《請願趣旨》

すべての子どもたちにゆきとどいた教育を保障することは、県民すべての願いです。その実現のために教育予算を充実させ、教育条件や教育環境の改善が求められています。

特に新型コロナ禍では様々なことが明らかになりました。密になることを避けようにも教室や教員数は不足し、冷暖房の整っている教室が不足するなど、これまでの教育条件整備の不十分な面が子どもと教職員の命と健康、安全を脅かしています。

しかし学校現場は、コロナ感染拡大を防ぐための対応や遅れた学習を取り戻すことだけでなく、プログラミング教育、外国語教育、道徳教育、コミュニティ・スクールの推進など、新たな教育課題に追われ、補助的な指導員だけではその負担をカバーすることはできていません。コロナと共に生きていく時代に、少人数学級の推進、教職員定数や正規教職員の大増員によって、子どもたちの学習権を公平に保障することがますます必要とされています。

また、日本の「子どもの貧困率(2015年度)」は13.9%となっています。家庭の経済状況によらず、等しく教育を受ける権利を保障するうえでも、**就学援助制度の充実、「高校無償化」の復活、「給食費」の無償化、県独自の給付型奨学金制度の措置等**、先進国では常識の「教育の無償化」を私立学校も含めてすすめることが求められています。

障害児教育においては、在籍者数が増加していく中で、**教室不足の解消、通学バスの拡充、バリアフリー化の推進**が求められています。

つきましては、すべての子どもたちにゆきとどいた教育をすすめる、心かよう学校をつくるために、請願事項についてすみやかに実現されますよう請願いたします。

山口県ゆきとどいた教育をすすめる会
山口県私学助成をすすめる会
山口県障がい児の教育を進める会
子どもと教育をまもる山口県民会議

【連絡先】 山口県ゆきとどいた教育をすすめる会 (☎083-922-0766)
〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館 高教組内

衆議院・参議院議長 様

国の責任による 少人数学級の前進、教職員定数増、教育無償化、教育条件の改善を！

2020年度 すべての子どもたちにゆきとどいた 教育を求める全国署名 《請願趣旨》

新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国一律に3月の臨時休校が要請され、4月7日の緊急事態宣言によって、多くの都道府県で臨時休校が5月末まで延長されました。約3ヵ月にわたる臨時休校が行われた自治体では児童生徒・保護者の不安と混乱が増すばかりで、子どもたちのいのちと健康を守ることと学習権を保障することが大きな課題になりました。そうした中で学校を再開するにあたり、感染拡大防止対策として教室の「密」を避けるための少人数学級・授業、学校規模の縮小などが必要です。そのためには教職員を増やすことが不可欠です。現行の40人学級では子どもたちのいのちと健康を守ることができません。教室に社会的距離を確保するには20人程度で授業できるようにすることが必要です。いま「20人以下学級」を展望した少人数学級の前進がもためられています。

この間、保護者・地域の願いに応じて国の標準を下回る独自の少人数学級を実施する自治体が増え続けていますが、地方財政は苦しく今こそ国が責任をもって少人数学級を実現する時です。

大きな課題である教職員の長時間過密労働解消に向けて、最も必要なことは教職員を増やすことと、少人数学級をすすめることです。そのために、義務・高校標準法を改正し抜本的な教職員定数改善をおこなうことが必要です。同時に、私学の教職員数を増やせるよう私立高校等経常費助成補助の大幅増額も必要です。

また、高等学校等就学支援金の所得制限を撤廃し、制度の拡充で公私ともに学費の無償化をすすめる「無償教育の漸進的導入」(国際人権A規約)を具体化することや、正規・専任の教職員を増やすこと、特別支援学校の過大過密を解消すること、学校施設・設備の改善など、子どもたちが安心して学べる教育条件の整備を国の責任で着実に前進させることが必要です。

憲法と子どもの権利条約が生きて輝く学校づくりをすすめるために、すべての子どもにゆきとどいた教育を実現する教育条件整備を以下のように請願します。

山口県ゆきとどいた教育をすすめる会
山口県私学助成をすすめる会
山口県障がい児の教育を進める会
子どもと教育をまもる山口県民会議

【連絡先】 山口県ゆきとどいた教育をすすめる会 (☎083-922-0766)
〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館 高教組内

国会に提出します

《 請 願 事 項 》

1. 新型コロナウイルス感染から子どもたちのいのちと健康を守るとともに、学ぶ権利を保障するため、教育条件整備に全力をあげてください。
2. 教育予算をOECD諸国並みに計画的に増やし、ゆきとどいた教育条件整備をすすめてください。
3. 国の責任で小・中学校、高等学校の35人以下学級を一刻も早く実現し、「20人以下学級」を展望した少人数学級をすすめてください。また、幼稚園や特別支援学級・学校の学級編制標準の引き下げをすすめてください。
4. 義務・高校標準法を改正し抜本的な教職員定数改善をすすめてください。
5. 教育費の保護者負担を軽減するとともに教育無償化をすすめてください。
 - (1) 高校・大学等の学費無償化と高校生・大学生等への給付奨学金制度の拡充をすすめてください。
 - (2) 私学助成国庫補助の増額と就学支援金拡充で学費の公私間格差をなくしてください。
6. 公立・私立ともに豊かな環境のもとで学べるよう、教育条件や施設の改善をすすめてください。
 - (1) 特別支援学校にだけない「設置基準」を策定し、学校の新設・増設をすすめてください。
 - (2) 学校の耐震化をすすめるとともに、洋式トイレや教室のエアコンの普及をすすめてください。
7. 東日本大震災などの地震や自然災害、福島原発事故の被害を受けた子どもを守り、学校と地域の要望を反映した復旧・復興をすすめてください。

なま え	住 所

※ 名前(姓)や住所を「〃」「同上」のように省略せずに記入してください
 いただいた署名の住所・氏名は請願目的以外には一切使用しません

県議会に提出します

《 請 願 事 項 》

1. 教育予算を増額してください。
2. すべての学校で三密を防ぐためにも20人以下学級を実現してください。
3. 複式学級の解消をさらにすすめてください。
4. 県独自の予算措置による、教職員の加配をすすめてください。
5. 非正規教職員を減らし、正規・専任の教職員を増やしてください。
6. 教育費の無償化にむけて、父母負担の軽減をすすめてください。
7. 給食費の無償化をすすめてください。
8. 私学の学費実質無償化を早期に実現してください。
9. 私学助成の国庫補助制度を守り、私学助成を増額してください。
10. すべての障害児に障害と発達に応じた生活と教育の場を拡充してください。
11. 学校の耐震化・老朽化対策、トイレの洋式化を早急にすすめてください。
12. 特別教室や体育館にエアコンを設置してください。

なま え	住 所

※ 名前(姓)や住所を「〃」「同上」のように省略せずに記入してください
 いただいた署名の住所・氏名は請願目的以外には一切使用しません

両方に署名してください

子どもたちの笑顔あふれる学校をつくらう！
 ゆきとどいた教育の実現をめざそう！

